

別売形名	適用機種
PAC-SG08KF	4方向天井カセット形KタイプJ125形
PAC-SG09KF	4方向天井カセット形KタイプJ140・J160形
PAC-SG10KF	4方向天井カセット形Jタイプ
PAC-SG11KF	4方向天井カセット形Aタイプ/ Bタイプ/ Eタイプ
PAC-SK77KF	4方向天井カセット形Hタイプ

三菱電機パッケージエアコン別売部品 クリーンフィルター(10枚入/箱)据付工事説明書

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確실히行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。	注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷又は家屋・家財などの損害に結びつくもの。
-----------	------------------------------------	-----------	-------------------------------------

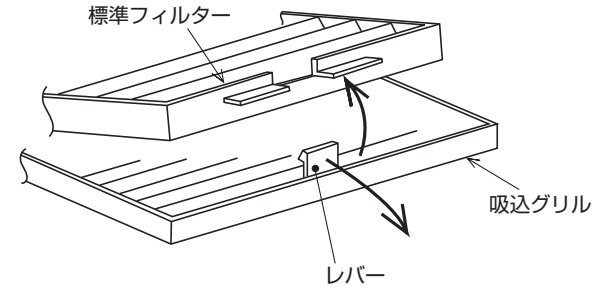
- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認してください。
- この据付工事説明書は、お客様で保管していただくように依頼してください。
- また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告	お客様で自分で分解・改造・据付け・修理・移設・廃却はしない。	注意	据付工事は、この据付工事説明書に従って確실히行う。
●不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気へ放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。	●据付工事に不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。		

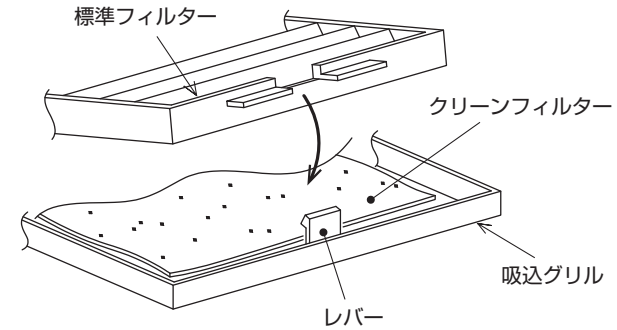
注意	据付工事は、必ず空調機の運転を止めて行う。
据付(移設)・電気工事をする前に 次の場所への据付けは、避ける。 ・可燃性ガスの漏れるおそれがあるところ ・硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど、機器に影響する物質の発生するところ ・機械油を使用するところ ・車両・船舶など移動するものへの設置 ・高周波を発生する機械を使用するところ ・化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ ・海浜地区など塩分の多いところ ・積雪の多いところ ●性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする原因になります。	●内部のファンが回転したまま作業をするとケガの原因になります。
	清掃の時は運転を止め、電源スイッチを切る。 ●運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。
	パネルやガードをはずした状態で運転をしない。 ●機器の回転物・高温部・高電圧部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。

1. フィルターの取付け

- (1) 吸込グリルを開けてください。
(詳しくは、別売化粧パネルの据付工事説明書をご覧ください。)
- (2) 標準フィルターをとりはずし〔図1〕、クリーンフィルター(1枚)を吸込グリルと標準フィルターの間を外郭を合わせて挟み込むようにして、取り付けてください。〔図2〕
 - クリーンフィルターに裏表はありません。
 - 2枚以上重ねて使用しないでください。露つき、露たれなどの原因になります。
 - パワー脱臭フィルター、高性能フィルター、ハイメッシュフィルター(オイルガードフィルター)、アレル除菌フィルター及び自動清掃ユニットとの併用はできません。




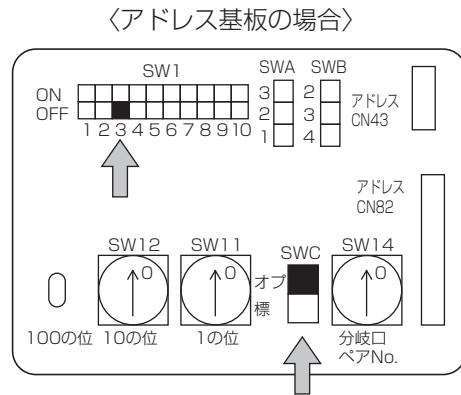
〔図1〕



〔図2〕

2. 機能選択

- (1) 風量アップの設定(クリーンフィルター取付時には必ず必要になります。)
 風量の設定をしない場合、風量が低下し、能力の低下、及び露たれなどが発生するおそれがありますので必ず行ってください。
- ①室内ユニットがスリムエアコン(スリムKは除く)の場合
- リモコンからの設定となりますので、リモコンの据付工事説明書をご参照のうえ、機能選択“オプション組込(高性能フィルター)有り”の設定をしてください。
- ②室内ユニットがマルチエアコン(スリムKを含む)の場合
- E/Hタイプ以外の場合：室内ユニットのアドレス基板(図3)のスイッチ“SWC”を **オプション** 側に設定してください。(工場出荷時は **標準**)
 - E/Hタイプの場合：室内ユニットの制御基板のスイッチ“SW21の5番”を **ON** 側に設定してください。(工場出荷時は **OFF**)
 制御基板のスイッチ“SW21”の配置は、室内ユニットの電気配線図をご参照ください。
- (2) フィルターサインの設定(リモコンに  が点灯して清掃時期をお知らせします。)
 フィルターを清掃しないで使用できる期間は約100時間です。
 清掃を確実に行って頂くためにフィルターサインを100時間に設定してください。
 (工場出荷時は2500時間の設定)
- ①室内ユニットがスリムエアコン(スリムKは除く)の場合
- リモコンからの設定となりますのでリモコンの据付工事説明書をご参照のうえ、機能選択“フィルターサイン100時間”の設定をしてください。
- ②室内ユニットがマルチエアコン(スリムKを含む)の場合
- 室内ユニットのアドレス基板(図3)又は、制御基板のスイッチ“SW1の3番”をOFF側に設定してください。(工場出荷時はON側)



〔図3〕

3

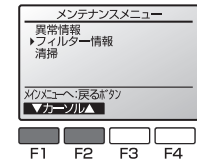
3. 清掃のしかた

- (1) クリーンフィルターをとりはずします。(**1. フィルターの取付け** の逆手順)
- (2) クリーンフィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いします。
- 汚れがひどいときは台所用中性洗剤を使用量の目安まで溶かしたぬるま湯ですすいでください。
 - 熱い湯(約50℃以上)で洗わないでください。変形することがあります。
 - タワシで洗ったり、もみ洗いをしたり、フィルター面に力を加えて洗わないでください。
 (推奨する清掃方法)

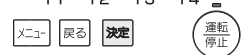
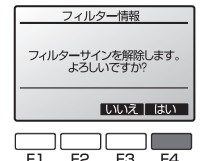


- (3) 水洗いした後は、やわらかい布で水分を拭き取って日陰でよく乾かします。
- 直射日光や直接火にあてて乾かさないうでください。変形や変色する原因になります。
 - 清掃した場合、縮みやヨレができる場合があります。
- (4) フィルターを取り付けます。
- (5) “フィルター清掃”表示をリセットする。

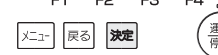
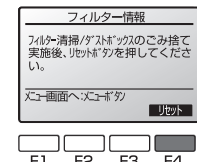
- ①メインメニュー画面から「メンテナンス」→「フィルター情報」を選択し、**決定** ボタンを押します。



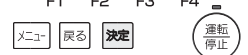
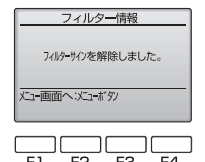
- ③ **F4** ボタンを押す。



- ② **F4** ボタンを押す。



- ④ 完了画面が表示されます。



- 必ずフィルター清掃を行ってから表示を消してください。表示を消すとユニットの運転時間もリセットされます。
- 2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、接続された室内ユニットのうち1台でもフィルター清掃時期がくれば“フィルター清掃”が表示されます。表示を消すと全てのユニットの運転時間がリセットされます。
- 運転時間で表示される“フィルター清掃”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

2, 3 か月を目安に新しいものと交換してください。

4